

平成19年度実施事業 事業評価シート

事業名:	ごみ処理事業	4-10
・運営の方法(1:直営、2:民間委託、3:補助、4:その他)	複数回答可	1 2
・事務の分類(1:自治事務、2:法定受託事務)		1

担当部課	市民生活部 北石狩衛生センター 第二業務課	直通電話	66-4546
担当部長	川又 和雄	担当課長	青木 陽二
		担当者	笹川 三弥

1 事業のアウトライン			
(1) 事業概要及び交付金額等の積算根拠	北石狩衛生センターに搬入される一般廃棄物(ごみ)を適正に焼却・破砕処理し、最終処分する。		
(2) 事業開始年度	昭和50年	(3) 事業終了年度	未定
(4) 総合計画での事業体系	テーマ等	4 豊かな自然を守り育て活かすまち	
	施策項目(大)	(3) 資源循環型社会の実現	
	施策項目(小)	資源循環型ごみ処理体制の確立	
	施策コード	40302	

2 事業の内容	
(1) 事業の目的 何のために	市民・事業者から排出される一般廃棄物(ごみ)を適正に処分し、管理する。
(2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	処理された一般廃棄物(ごみ)を、市民等の生活環境に影響を及ぼさないよう適正に処分・管理する。
(3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	搬入された一般廃棄物(ごみ)を、焼却、破砕処理し、最終処分場に埋立るとともに、浸出水を適正に管理する。
(4) 19年度に改善した事項、 重点的に取り組んだ事項	
(5) 事業の背景・社会状況・他の 類似事業など	
(6) 事業の立案や実施における 協働の視点	

3 事業に投入した行政資源				
区 分	H17	H18	H19	H20 予算
(1) 直接事業費(千円)		447,019	338,405	382,737
(2) その他の間接経費(千円)				
(3) 従事正職員の人件費(千円)		59,652	64,591	
総事業費((1)~(3)の合計:千円)		506,671	402,996	
事務に従事した正職員延べ人数		7.20	7.20	

4 交付団体の予算・決算 (単位:千円・%)											
収	区分	H17	H18	H19	H20 予算	支	区分	H17	H18	H19	H20 予算
	市補助金等(A)										
入						出					
	計(B)	0	0	0	0		計	0	0	0	0
	(A/B)										

5 事業活動の結果 (単位:千円・%)					
活動指標名		H17	H18	H19	H20
家庭系ごみ収集量(t) (目標値は処理計画による)	目標値	21,844	19,020	17,467	16,002
	実績値	21,963	20,999	13,222	
	達成率	100.5	110.4	75.7	
事業系ごみ収集量(t) (目標値は処理計画による)	目標値	5,344	4,941	5,301	5,571
	実績値	5,371	5,219	5,836	
	達成率	100.5	105.6	110.1	
	目標値				
	実績値				
	達成率				

6 事業の成果		(単位:千円・%)			
成果指標名		H17	H18	H19	H20
排ガスダイオキシン類濃度「1号炉」(ng TEQ/m ³) (目標値は排出基準による)	目標値	5	5	5	5
	実績値	3.3	0.38	0.37	
	達成率	-	-	-	
排ガスダイオキシン類濃度「2号炉」(ng TEQ/m ³) (目標値は排出基準による)	目標値	5	5	5	5
	実績値	2.3	0.26	0.43	
	達成率	-	-	-	
浸出・放流水の水質 (pg TEQ/) (目標値は排出基準による)	目標値	10	10	10	10
	実績値	0.011	0.22	0.0069	
	達成率	-	-	-	

7 事業の観点別評価		担当課長が評価します。	
(1) 必要性		(4) 有効性	
ア 市民ニーズ	1 大きい 2 普通 3 小さい	1 密接な関連がある 2 関連がある 3 関連はほとんどない	1
イ 市の関与	1 行政にしかできない 2 民間等でもできる 3 民間等でやるべき	イ 成果	1
(2) 効率性		ウ 事業内容	2
ア コスト削減	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	(1)~(4)の評価ポイント合計	
(3) 公平性		総合評価の参考にしてください。	
ア 受益者負担	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	7~11	A or B
		12~15	B or C
		16~21	D or E
12			

8 課長評価		担当課長が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価		搬入される一般廃棄物(ごみ)を円滑に安全に処理することができ、良好である。	
B	評点の意味 (A:極めて良好、 B:良好、C:可も可もない、 D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		施設をより長く管理していくため、施設管理体制の検討が必要。	
(3) 平成21年度の方向性			
*:担当課長	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持	*	
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		

↓ ここまで担当課長が記載した上で、パブリックコメントを実施し、市民意見を募集します。

9 課長評価に対する市民意見

10 部長(市長)評価		課長評価に対する市民意見を踏まえて、部長職(もしくは市長)が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価		安定的にごみが処理されている。	
B	評点の意味 (A:極めて良好、 B:良好、C:可も可もない、 D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		長期的視野と計画性を持った施設の運営管理が必要。	
(3) 平成21年度の方向性			
:担当部長 (もしくは市長)	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		